

「ままもぱも」地域とのつながりを深め、 地域で一緒に子育てする事業

にしのみや次世代育成支援協会（関係課：地域保健課）

事業費 322,833 円
助成額 246,000 円

●当初の課題・事業目的

共働き世帯の増加とともに、核家族化、地縁の希薄化により孤立する子育て世帯が少なくない。「地縁がない」「頼れる人がいない」と不安を抱く人も散見される。

「お茶の間ぷちだがしやさん」という常設の場を軸に、産前から、また産後すぐからでも継続してつながることができる関係性をつくり、地域住民がつながり続け日々のささやかなサポートをし、ぱまとままが孤立せず、安心して地域と一緒に子育てする環境をつくることを目的とする。



理事長 泉 明子

●事業概要

◆ぷれまま ぷればぱワークショップ◆（主に偶数月開催） ①8/10(土)ぷれままおススメごはん(0) ②8/19(月)ぷれままにおくる癒しの時間(0) ③10/19(土)ぷれまま ぷればぱ体験&交流会(3組6名) ④10/27(日)マタニティヨガ(1名) ⑤12/20(金)マタニティヨガ&交流会(3名) ⑥12/21(土) ぷれまま ぷればぱ体験&交流会(1名) ⑦12/25(水)クリスマスコンサート(10組20名) ⑧2/8(土) ぷれまま ぷればぱ体験&交流会(2組5名) ⑨2/21(金)マタニティヨガ&交流会(2組4名)

◆まま ぱぱワークショップ◆（主に奇数月開催） ⑩9/16(月・祝)赤ちゃんがはじめてであう絵本(2組4名) ⑪9/21(土)赤ちゃんも一緒に楽しむヨガ(1組2名) ⑫11/21(木)赤ちゃんも一緒に楽しむヨガ(2組4名) ⑬11/25(月)かんたん離乳食(5組11名) ⑭1/28(火)赤ちゃんも一緒に楽しむヨガ(3組6名) ⑮2/16(日)かんたん離乳食(1組3名)



●事業の成果・工夫した点

「お茶の間ぷちだがしやさん」に興味・関心を持ち継続してつながりが持てるよう途切れることなく事業を開催したことで、顔が見える関係ができ、買い物帰りや煮詰まった時などに、コーヒーを飲んだり、おしゃべりしたりしに、気軽に立ち寄ってもらえる場となった。また、参加者同士のつながりもできた。

●苦勞した点・今後の課題

関係課にはチラシの配架や広報などを担っていただいたが、産前からの参加者数が残念ながら見込みを大幅に下回った。また、一時預かりを計画していたが、ニーズに見合った日時設定ができず申込みに至らなかった。今後、個別のニーズに応じた一時預かりの日時設定を行い、実施できる体制を整えたいと考える。

●参加者のコメント

【絵本】絵本の選び方や読み方のポイントを教えて頂けてよかったです。とても楽しめました。【ぷれまま ぷればぱ体験&交流会】物の準備も大事だけど気持ちとか、こういう場に参加して、夫婦でしゃべることがすごい大事だと思った。少人数で情報交換ができて良かった。【ヨガ】気持ちよくヨガを体感できてたのしかったです。【離乳食】美味しいお出汁だと離乳食を食べてくれることが分かりました。